

戦略マップの指標詳細								
分類		各項目・実績・目標値	単位	実績				目標値
				2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2029年度
KGI	生産性の向上 仕事の満足度	傷病を理由として欠勤した日数の全従業員平均	日/年	3.7	1.4	1.6	1.6	0.7
		WLQ-Jをベースに算出した健康問題による業務上の制約の状況や生産性の低下率を図る値（100が最高値）	%	93.2	93	93.4	93.6	95
		ユトレヒト・ワークエンゲージメントを参考にした従業員サーベイの4設問※1の肯定回答率※2	点	69.8	69.5	73.1	72.1	70
KPI	『健康スコア』 （健康診断の間診票に基づくデン ソーグループ共有の指標） 健康な生活習慣を送る従業員の割合 の向上	『健康スコア』の8項目中6項目以上達成者の率	%	39.7	45.2	49.7	49.6	52
		①BMI25未満の割合	%	77.8	77.5	78.3	78.5	80
		②朝食を抜くことが週に3回以上あるに「いいえ」と回答の割合	%	84.8	85.9	84.1	84	85
		③朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取しているに「時々」または「ほとんど摂取しない」と回答の割合	%	75.7	82.1	83.7	82.1	85
		④日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施しているに「はい」と回答の割合	%	44.0	45.8	47.4	46.8	50
		⑤1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施しているに「はい」と回答の割合	%	24.8	25	28.1	31	30
		⑥お酒を飲む頻度を「時々」かつ「ほとんど飲まない」に回答、1日あたりの飲酒量を「1合未満」または「1～2合未満」と回答の割合	%	79.5	79.1	80.1	78.5	85
		⑦睡眠で十分休養がとれているに「はい」と回答の割合	%	66.9	65.8	67.1	66.3	70
		⑧現在、たばこを習慣的に吸っているに「いいえ」と回答の割合	%	72.9	72.0	74.0	73.9	80
	特定保健指導対象者率低減	特定保健指導実施率	%	83.5	86.1	93.6	98	100
		40歳未満のメタボリックシンドローム対象者への保健指導率	%	100	100	100	100	100
		特定保健指導対象者率	%	24.8	19.4	21.1	16.5	15.0
	精密検査受診率の向上 重症化予防	定期健康診断実施率	%	100	100	100	100	100
		精密検査受診率	%	82.4	84.7	81.9	84.2	100
		血圧がハイリスク（収縮期160mmHg以上または拡張期100mmHg以上）で未治療者の割合	%	2.5	2.6	3.1	2.1	0
		血糖ハイリスク（空腹時血糖126mg/dL以上またはHbA1c6.5%以上）で未治療者の割合	%	0.8	0.6	1.5	2	0
	がん検診受診率向上	肺がん検診受診率（レントゲン）	%	100	100	100	100	100
		胃がん検診受診率（内視鏡、レントゲン）	%	20.5	25.7	26.5	29.5	30
		大腸がん検診受診率（便潜血反応）	%	79.2	91.2	94.7	94.9	100
		乳がん検診受診率	%	※3	※3	41.0	33.3	50
		子宮がん検診受診率	%	※3	※3	36.4	28	50
	ストレスの低減 メンタル不調者の低減	ストレスチェック受検率	%	98.6	99.5	99.2	99.2	100
		総合健康リスク（全社平均）全国平均を100とした数値で、低値ほど良好	%	101	103	99	96	100以下
		高リスク者率	%	1.1	2.2	1.7	1.4	0.8
		高リスク職場（総合健康リスク140以上）率	%	6.0	10.2	5.6	3.2	5

※1. 4設問：「仕事にやりがいを持っている」、「ポジティブ(意欲的)に仕事をしている」、「会社に愛着を感じている」、「職場に満足している」

※2. 肯定回答率：回答尺度7段階のうち、ややそう思う・そう思う・非常にそう思うと回答した人の割合を算出

※3. 測定方法が異なるため比較できず